

聴障宮城

2月号 No. 531 ニュース

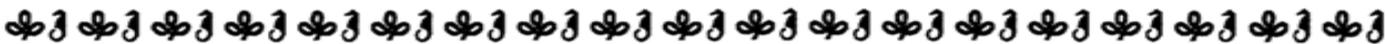
〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4-6-2 宮城県障害者福祉センター内
TEL 022-293-5531 FAX 022-293-5532
URL <http://www.miyarou.or.jp/>
メールアドレス miyarou@gmail.com
郵便振替口座 02210-0-24346
口座名義 一般社団法人宮城県聴覚障害者協会広報部
年間購読料(送料込)2,000円(会員の購読料は会費に含む)



機関紙発行 一般社団法人宮城県聴覚障害者協会
発行人 小泉正壽
編集人 菅原伸哉



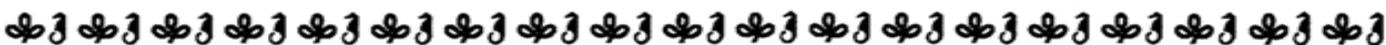
東京2025デフリンピック 宮城県ゆかりの選手が笑顔でメダル獲得を報告!



架け橋 223

暦の上では春ですがまだまだ厳しい寒さが続いています。1/10(土)〜11(日)の2日間、第51回東北ブロック幹部研修会が秋田県で開催されました。1日目の講演テーマが「インクルーシブ教育」。講師は全日本ろうあ連盟教育・文化委員長 堀米泰晴氏で講演の内容が難しく、まだまだ勉強不足だなと感じました。夜は夕食付きの親睦会に参加しました。冬の交流会(親睦会)はとても新鮮で楽しかったです。お互いの情報交換など話が弾み、あつという間の親睦会でした。来年も親睦会があると良いですね。2日目の講演テーマは「手話に関する施策の推進に関する法律」略称「手話施策推進法」。講師は全日本ろうあ連盟副理事長の河原雅浩氏でした。長年にわたる「手話言語法制定を求める運動の結果として法律名は変わり、この法律が制定されました。そして手話に関する啓発活動の推進など、国民の間に手話への理解と関心を深めるために昨年9月23日「手話の日」として定められました。宮城では今年の9/23の手話の日をどんなイベントにするのか、理事たちと一緒に検討します。1月20日(火)に県庁で東京2025デフリンピックメダリストへの特別表彰が行われました。選手は4名。宮城県出身で大阪在住の星泰雅選手にも再会することができました。今後も4人を含めた多くのアスリートが活躍することを期待しています。

3月20日(金祝)には恒例の第61回耳の日記念手話まつりを大崎市で開催します。皆様のお越しを心よりお待ちしております。ただいま申し込みを受付けています!ぜひパレットにおつきでお会いしましょう!
寒さの戻りで冷え込むこともあります。体調を崩されませんように...



東京2025デフリンピックメダリストへの特別表彰

宮城県が1月20日(火)、宮城県行政庁舎4階で、メダリストの佐々木琢磨選手、村田悠祐選手、小原奏楽選手、星泰雅選手4名に特別表彰が行ない、宮城県知事からお祝いのお言葉をいただきました。

